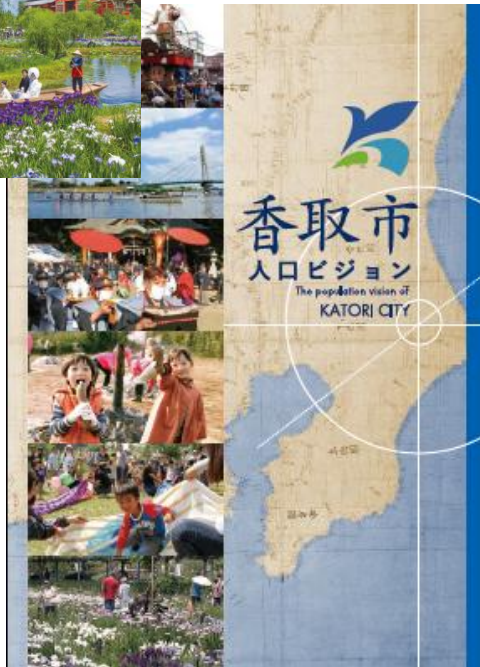


# 令和3年度 香取市まち・ひと・しごと創生推進会議

# 「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「香取市人口ビジョン」



「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」  
(平成27年度策定)



「香取市人口ビジョン」  
(平成27年度策定)



「第2期香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」  
「香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)」  
(令和2年3月策定)



## 第2期香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略

### これまでの経過

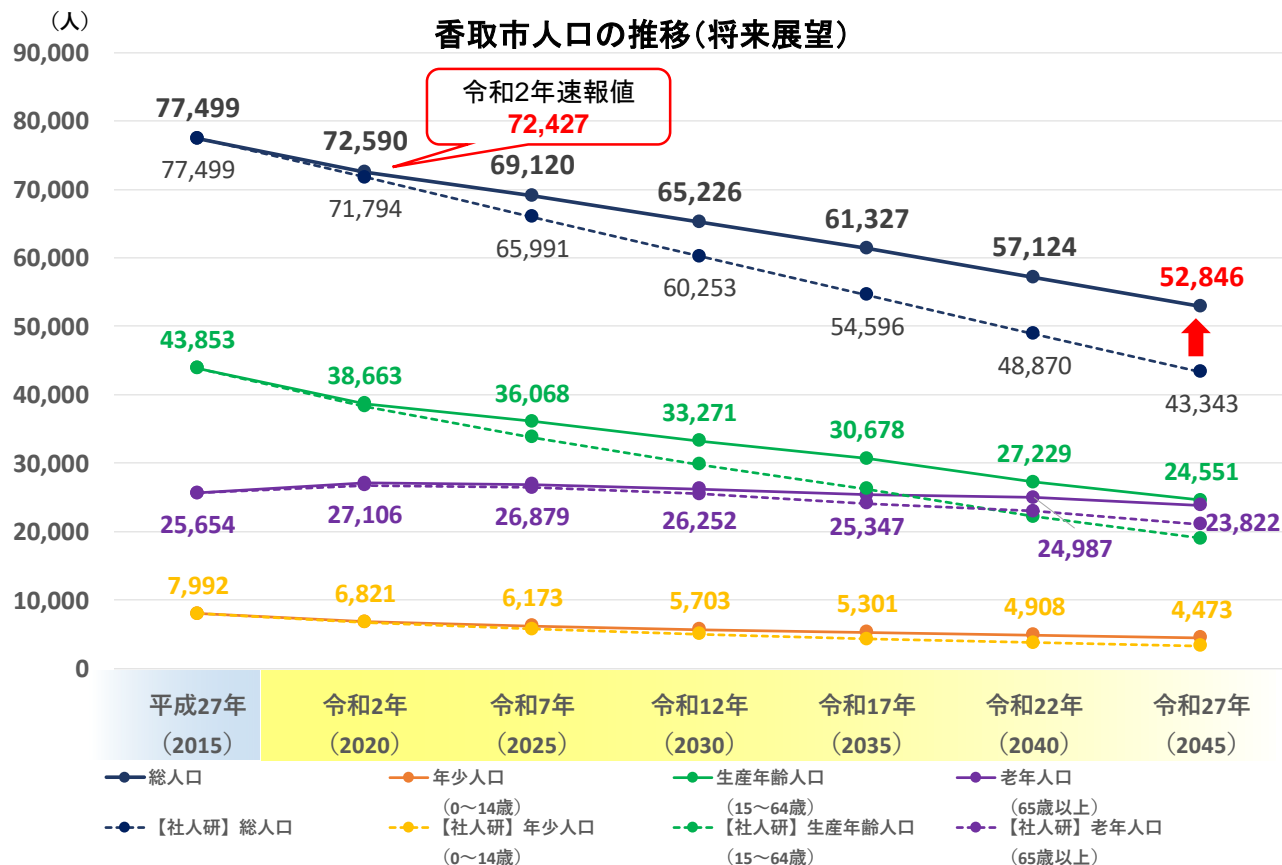
- 平成26年に急速に進む少子高齢化と、それがもたらす人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある日本を維持するため、まち・ひと・しごと創生法が制定されました。
- 同年12月に2060年(令和42年)に1億人程度の人口維持を目指した人口ビジョンとその取組をまとめた総合戦略が策定され、地方公共団体も地方版総合戦略の策定が努力義務とされました。
- 本市においても、平成27年12月に「香取市人口ビジョン」および「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、令和元年度までの5年間を計画期間として、少子化や人口減少対策に取り組んできました。
- 平成30年3月の国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本市の人口は、2045年(令和27年)に43,000人程度に減少し、さらに2060年(令和42年)には、30,000人程度になると推計されていた。
- 少子化や人口減少への取組は、一時的な取組で成果を求めることが難しい息の長い施策です。これまでの本市総合戦略で根付いた意識や取組を令和2年度以降も継続し、「継続を力にする」という姿勢で当初の総合戦略の枠組みを維持し、令和元年度に第2期香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

# 香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)

2045年(令和27年)に、**人口 53,000人 程度の維持** を目指します。

## 人口減少への対応は待ったなしの課題

- ・ 今後も一貫して人口減少が続く見込み
- ・ 令和22年に人口構造が変わり生産年齢人口より老年人口が多くなる
- ・ 生産年齢人口が減少し人口減少が加速化
- ・ 老年人口も令和2年以降は減少段階
- ・ 若い世代、子育て世代の転出抑制、転入増加が必要
- ・ 合計特殊出生率も国、県平均を大きく下回る1.17



# 第2期香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 第2期総合戦略の位置づけ

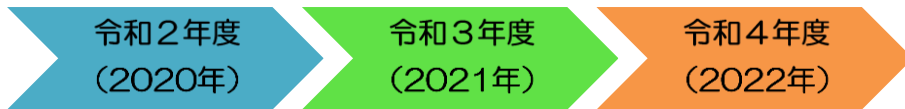
平成30年に策定した**香取市総合計画前期基本計画**においても**重点事業**として位置づけられています。

市の将来都市像である「**豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷 香取 ～人が輝き 人が集うまち～**」を実現するため、地域経済の低迷、少子高齢化の進行など、本市を取り巻く厳しい環境の中において、「**住みたい」「住み続けたい**」と思える**魅力あるまちづくりに向けた施策を積極的に推進していくことにより**、人口ビジョンにおいて定める目標人口に向けて、**人口減少に歯止めをかけることを目的**とし、具体的な施策をまとめたものです。

## 対象期間

第2期総合戦略の対象期間は、令和2年度から令和4年度までの3年間。

3年間



## 基本目標

### 「継続を力にする」姿勢

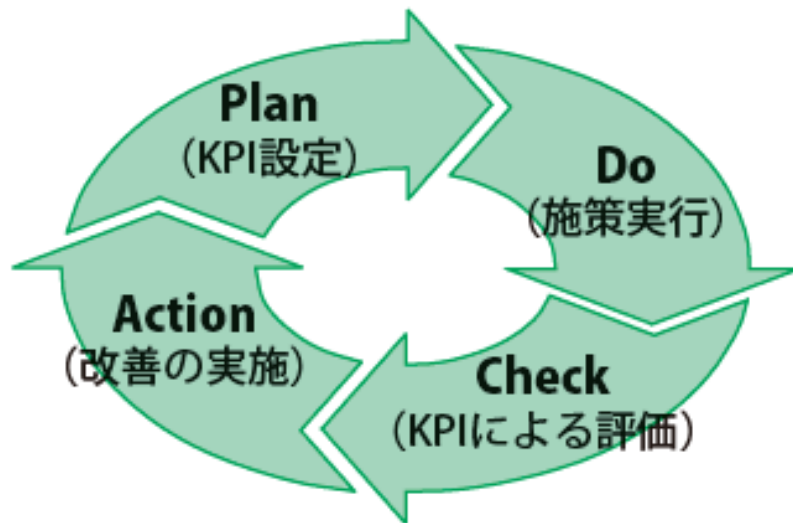
- (1) 地域における安定した雇用の創出
- (2) 定住と香取市への交流・移住の促進
- (3) 出産・子育て環境の整備  
～若い世代の希望をかなえる環境の整備～
- (4) 時代にあった地域の創造  
～安心な暮らしを守るとともに、  
地域と地域の連携を促進～

### 新たな視点等の取り入れ

- **香取市へのひと・資金の流れを強化**  
将来的な地方移住にもつなげる関係人口の創出企業や個人による寄附等を用いた資金の流れを創出
- **新しい時代の流れを力にする**  
Society5.0の実現に向けた新たな技術の活用  
SDGsを原動力とした地方創生
- **人材を育て活かす**  
人材の掘り起こしや活躍を支援
- **民間と協働する**  
NPOなどの地域づくりを担う組織や企業との連携
- **誰もが活躍できる地域社会をつくる**  
女性、高齢者、障害者、外国人等の誰もが居場所と役割を持ち、活躍をできる社会の実現
- **地域経営の視点で取り組む**  
限られた財源の中での「選択」と「集中」による効果的な事業の推進  
ストック活用・マネジメント推進へ
- **地域連携による魅力的な地域圏の形成**  
地域資源を活用した地域連携による地域活性化や生活機能等の強化

### ・施策目標設定と施策検証の枠組み

- 施策の基本目標については、人口ビジョンを踏まえ、実現すべき成果(アウトカム)を重視した数値目標を設定。
- 講ずべき施策の基本的方向と具体的な施策を盛り込み、具体的な施策ごとに客観的な重要業績評価指標(KPI)を設定。
- 設定した数値目標等を基に、実施した施策・事業の効果を外部有識者等の参画により検証し、必要に応じて総合戦略の改訂を行うことにより、PDCAサイクルを確立する。また、基本目標を達成するために、取り組む施策の基本的方向と主な取組及びその重要業績評価指標(KPI)を設定。



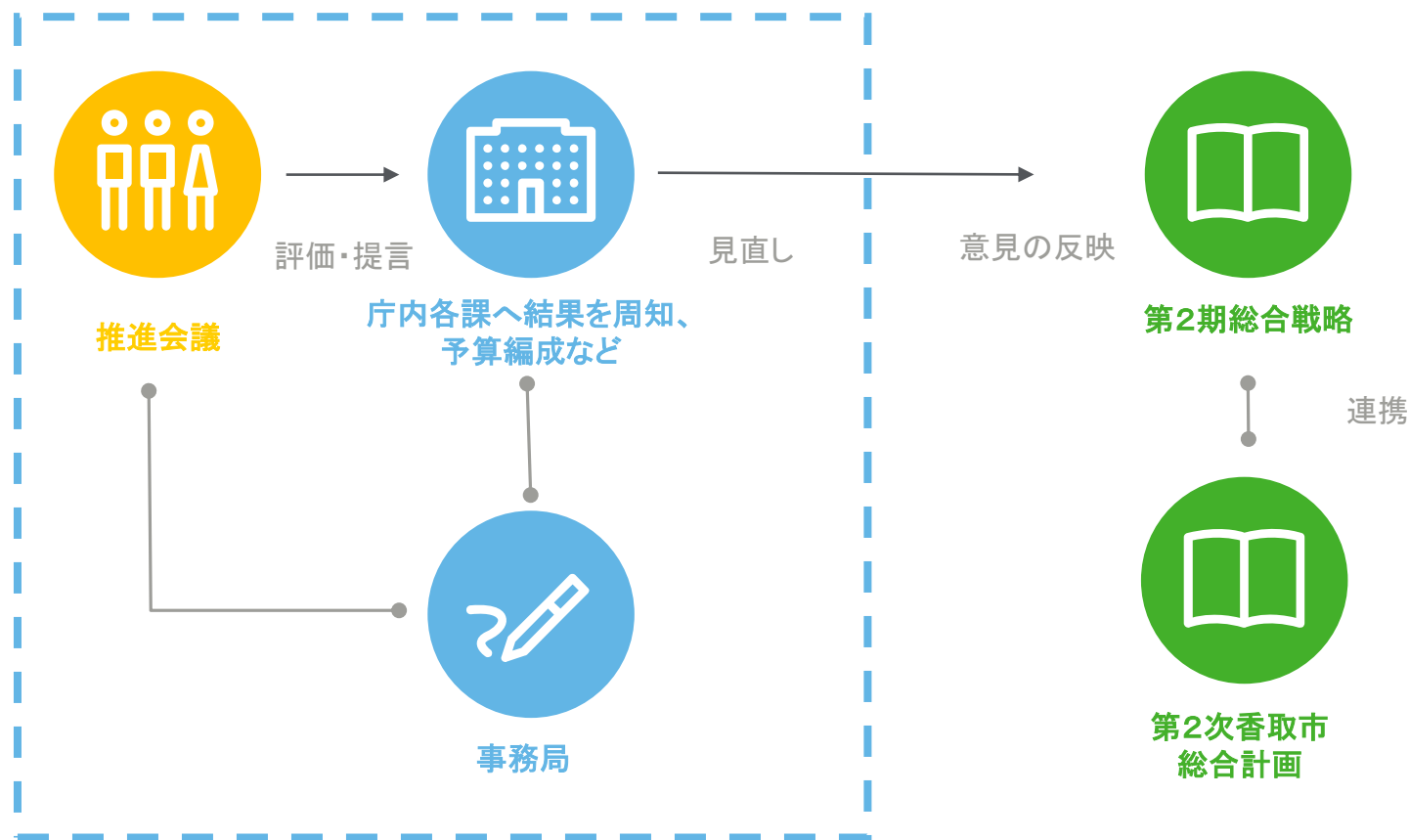
#### ※PDCAサイクル

総合戦略における施策及び数値目標等(Plan)を、計画期間の年度ごとに、市が実行した施策(Do)について、KPIを用いて推進会議において検証・評価し(Check)、提言等により見直し、改善を図る(Action)。

# 第2期香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証(推進会議)

## ・推進会議の役割

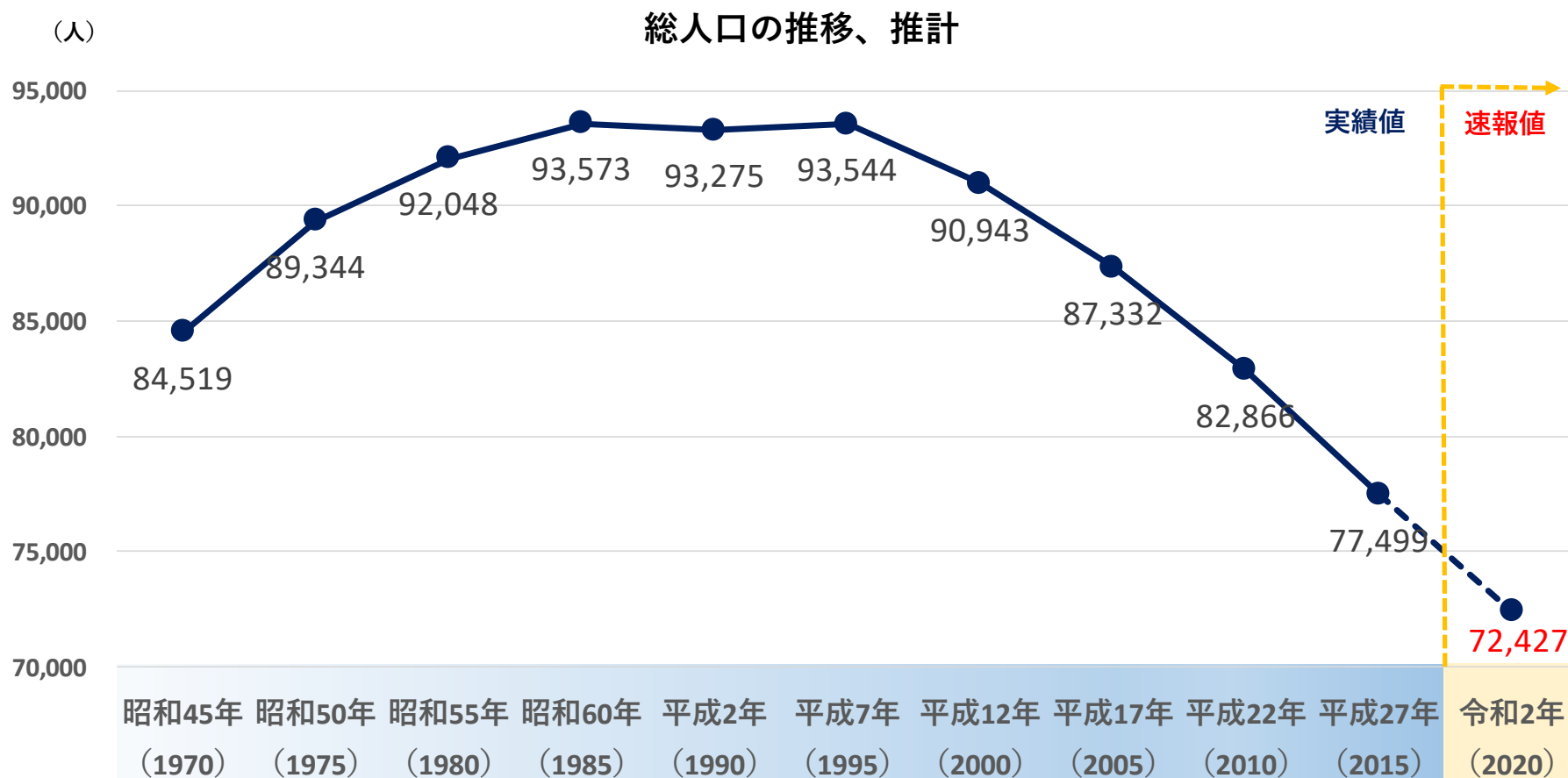
推進会議の協議結果は、総合戦略に関係する庁内各課にフィードバックし、必要に応じ総合戦略の見直しを行います。また、次期総合戦略の策定に活用します。



# 香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)

## 1. 香取市の人口の現状

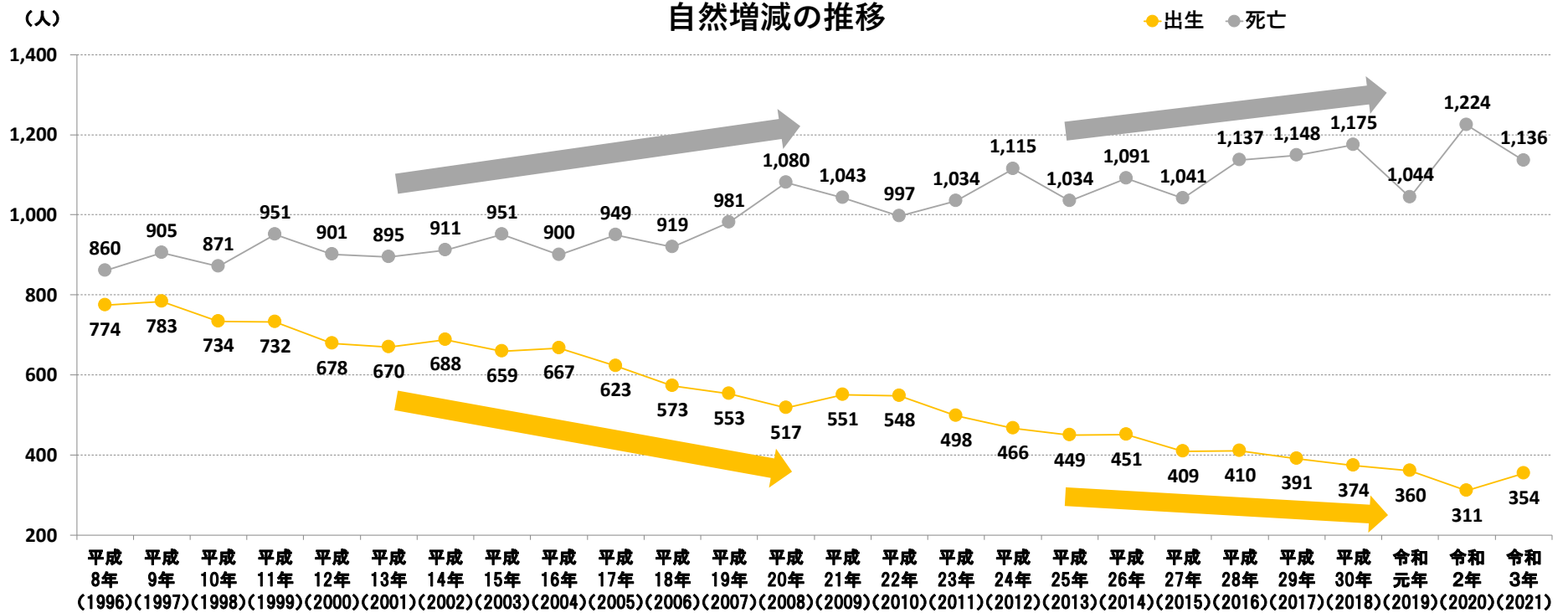
### (1) 人口の推移





# 香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)

## (2) 自然増減の推移



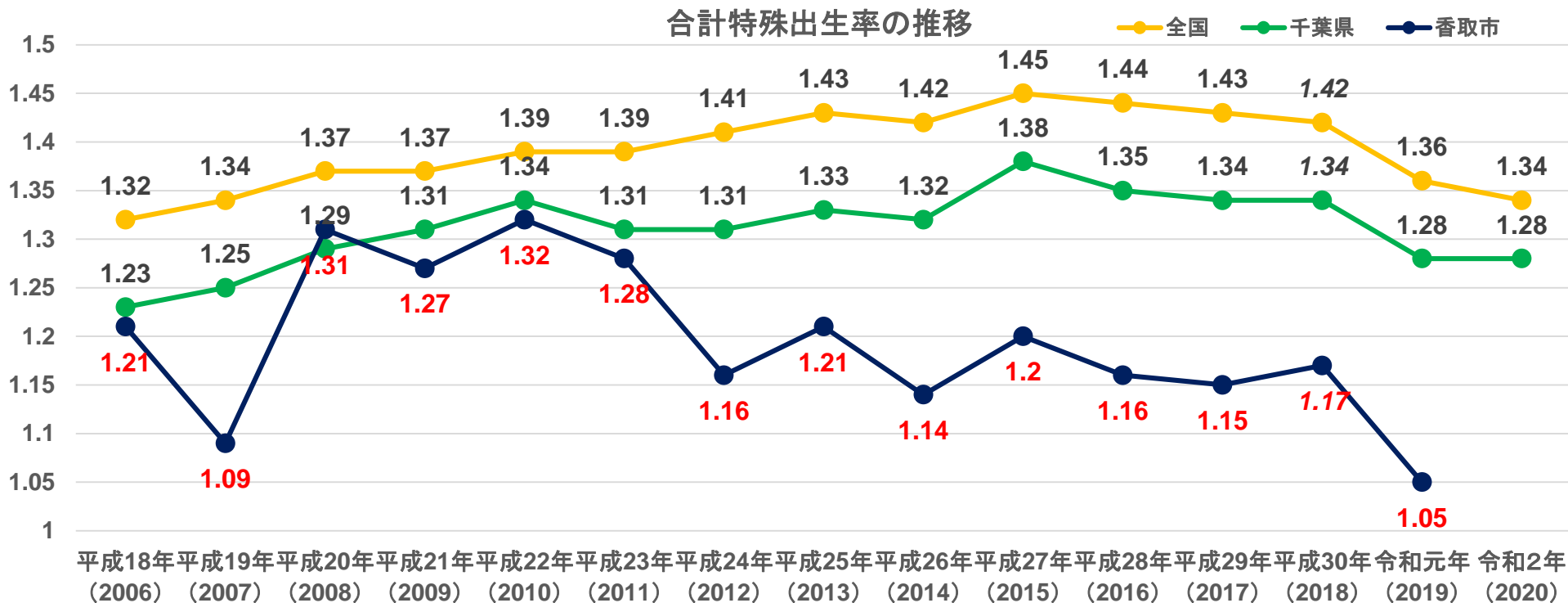
	平成8年 (1996)	平成9年 (1997)	平成10年 (1998)	平成11年 (1999)	平成12年 (2000)	平成13年 (2001)	平成14年 (2002)	平成15年 (2003)	平成16年 (2004)	平成17年 (2005)	平成18年 (2006)	平成19年 (2007)	平成20年 (2008)
出生	774	783	734	732	678	670	688	659	667	623	573	553	517
死亡	860	905	871	951	901	895	911	951	900	949	919	981	1,080
自然増減	▲ 86	▲ 122	▲ 137	▲ 219	▲ 223	▲ 225	▲ 223	▲ 292	▲ 233	▲ 326	▲ 346	▲ 428	▲ 563

	平成21年 (2009)	平成22年 (2010)	平成23年 (2011)	平成24年 (2012)	平成25年 (2013)	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)
出生	551	548	498	466	449	451	409	410	391	374	360	311	354
死亡	1,043	997	1,034	1,115	1,034	1,091	1,041	1,137	1,148	1,175	1,044	1,224	1,136
自然増減	▲ 492	▲ 449	▲ 536	▲ 649	▲ 585	▲ 640	▲ 632	▲ 727	▲ 757	▲ 801	▲ 684	▲ 913	▲ 782

総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」より

# 香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)

## (3) 合計特殊出生率の推移

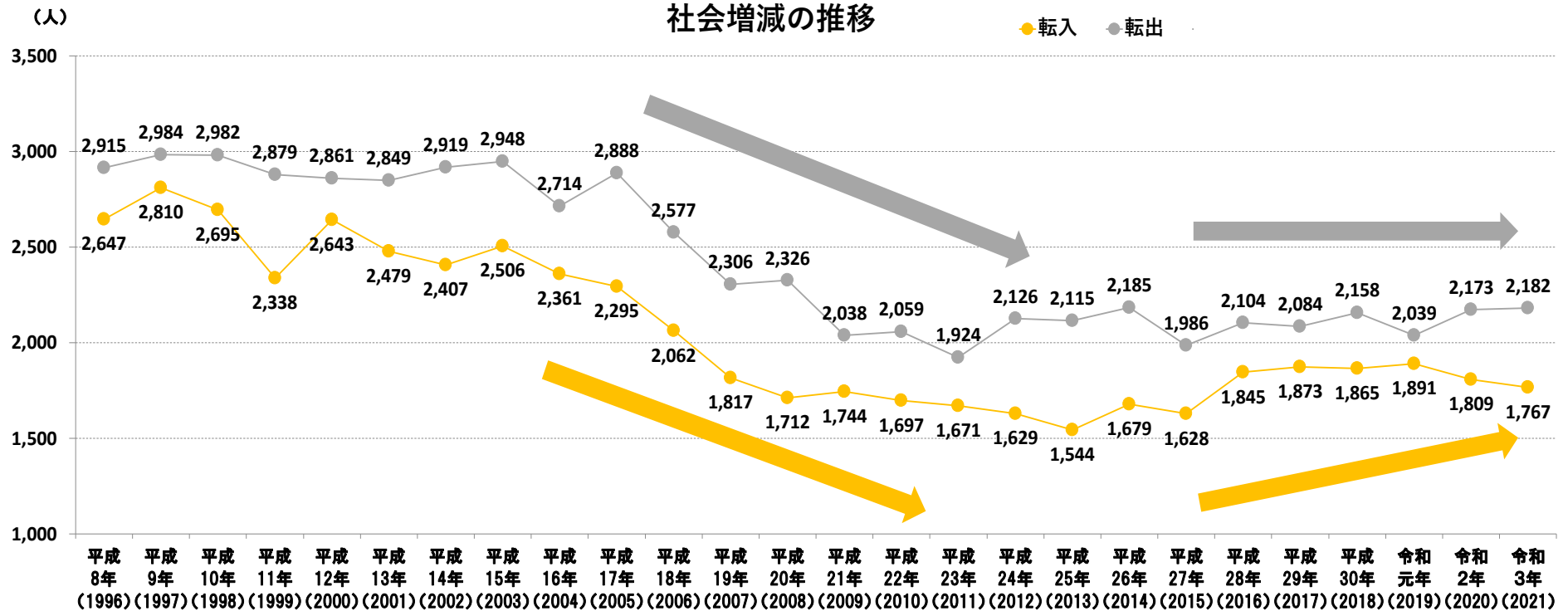


	平成22年 (2010)	平成23年 (2011)	平成24年 (2012)	平成25年 (2013)	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)
女性人口	14,174	14,556	14,159	13,992	13,592	13,189	13,020	12,542	12,171	11,716	11,323
出生数	495	498	439	452	411	411	388	368	361	305	352

千葉県統計情報ウェブサイトより

# 香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)

## (5) 社会増減の推移



	平成8年 (1996)	平成9年 (1997)	平成10年 (1998)	平成11年 (1999)	平成12年 (2000)	平成13年 (2001)	平成14年 (2002)	平成15年 (2003)	平成16年 (2004)	平成17年 (2005)	平成18年 (2006)	平成19年 (2007)	平成20年 (2008)
転入	2,647	2,810	2,695	2,338	2,643	2,479	2,407	2,506	2,361	2,295	2,062	1,817	1,712
転出	2,915	2,984	2,982	2,879	2,861	2,849	2,919	2,948	2,714	2,888	2,577	2,306	2,326
社会増減	▲ 268	▲ 174	▲ 287	▲ 541	▲ 218	▲ 370	▲ 512	▲ 442	▲ 353	▲ 593	▲ 515	▲ 489	▲ 614

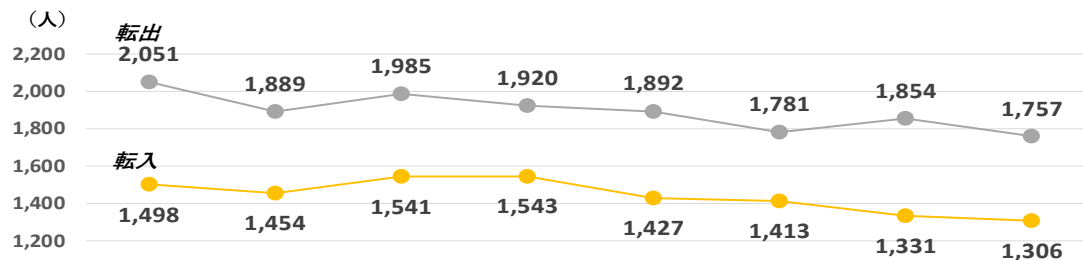
	平成21年 (2009)	平成22年 (2010)	平成23年 (2011)	平成24年 (2012)	平成25年 (2013)	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)
転入	1,744	1,697	1,671	1,629	1,544	1,679	1,628	1,845	1,873	1,865	1,891	1,809	1,767
転出	2,038	2,059	1,924	2,126	2,115	2,185	1,986	2,104	2,084	2,158	2,039	2,173	2,182
社会増減	▲ 294	▲ 362	▲ 253	▲ 497	▲ 571	▲ 506	▲ 358	▲ 259	▲ 211	▲ 293	▲ 148	▲ 364	▲ 415

総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」より

# 香取市人口ビジョン(令和2年改訂版)

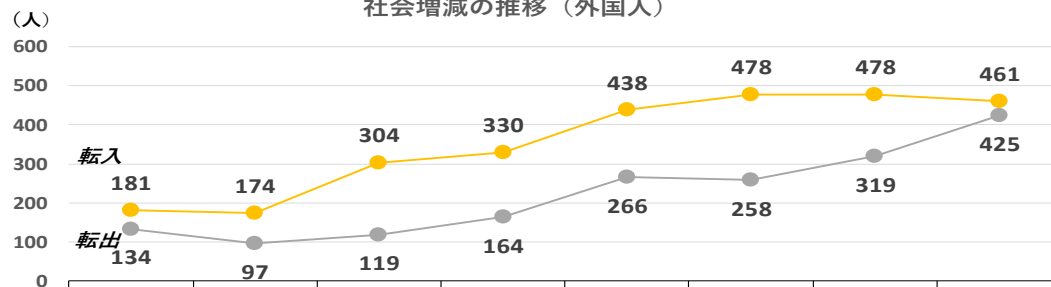
## ○近年の日本人、外国人における社会増減の推移

社会増減の推移 (日本人)



	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)
転入	1,498	1,454	1,541	1,543	1,427	1,413	1,331	1,306
転出	2,051	1,889	1,985	1,920	1,892	1,781	1,854	1,757
増減	▲ 553	▲ 435	▲ 444	▲ 377	▲ 465	▲ 368	▲ 523	▲ 451

社会増減の推移 (外国人)



	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	平成30年 (2019)
転入	181	174	304	330	438	478	478	461
転出	134	97	119	164	266	258	319	425
増減	47	77	185	166	172	220	159	36

## ○近年の日本人、外国人における社会増減の推移

	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)
香取市人口	82,120	81,065	80,015	78,982	77,838	76,905	75,538	74,330
日本人	81,348	80,304	79,167	78,065	76,841	75,817	74,400	73,163
外国人	772	761	848	917	997	1,088	1,138	1,167

# 4. 協議事項 (1) 施策の実施状況および数値目標・KPIの達成状況について

## ○施策の実施状況・・・資料2

◎表の見方(左から基本目標⇒施策⇒重点事業⇒主な取組⇒令和2年度の実施内容⇒令和2年度評価⇒今後(令和3年度以降)の取組予定)

「第2期香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」				令和2年度進捗状況		今後(令和3年度以降)の取組予定	担当課	
基本目標	施策	重点	事業名称	取組内容	令和2年度の実施内容			評価
① 地域における安定した雇用の創出	① 活力に満ち、魅力ある農林畜産業を実現するまち		ア 人・農地プランの作成支援と集落営農の推進	地域農業の将来像を集落で話し合い、中心となる担い手を明確化し、その担い手に農地集積を促進する、人・農地プランの作成(見直し)を支援するとともに、農業生産を共同化させる集落営農の取組を推進する。	コロナ禍の中ではあったが、地域農業を守る観点から話し合いを重ねプランの完成(実質化)に導いた。 手続き(※)を進めた地区: 7地区 うちプラン完成地区: 4地区 ※アンケートの実施、地図化による現況把握、話し合い、プランの取りまとめなど	A	プランが実質化されていない地区については、引き続き実質化に向けた話し合いを進める。 また、実質化以降、地域農業の現状も変化しているため、プランの更新も進める。 プラン完成予定: 1地区 プランの更新予定: 5地区	農政課
			イ 農業後継者新規就業助成事業	農業後継者の確保及び新規営農者の営農意欲向上を図り、基幹産業である農業を維持するため、農業界、産業界、金融機関と連携して農業経営体育成セミナーの受講を促進するとともに、新規参入者への支援を行う。	受講者実績: 20人 基本研修(1年目): 3人 専門研修(2年目): 13人 総合研修(3年目): 4人 コロナ禍ではあるが、新規に基本研修生3人	A	受講者: 28人 令和3年度からの新規受講者: 8人 基本研修(1年目): 8人 専門研修(2年目): 8人 総合研修(3年目): 12人 令和3年度末に総合研修(3年目)12人が受講終了となるため、令和4年度に新規受講者を募る。	農政課
			ウ 市内農産物ブランド化・販路拡大を図るため、残留農薬検査の実施費用の補助を行うとともに、農産物PRイベントや特産物販売促進活動	●農産物残留農薬検査 農薬検査76件 ●販売促進活動	A	●農産物残留農薬検査 農薬検査76件 ●販売促進活動 販売促進活動回数: 12回 ●その他 ・大型看板(甘藷)のリニューアル ・あやめパークにて農産物のPRなど 市農産物販売促進協議会の活動等を支援する	農政課	

**【令和2年度評価】欄について**  
**A: 取組を実施した(実施済・実施中)**  
**B: 取組を一部実施した(一部実施済・実施中)**  
**C: 方針、具体策を検討中**  
**D: 未着手または見直しが必要**

# 4. 協議事項 (2) 施策の実施状況及び数値目標・KPIの達成状況について

## ○ 数値目標・KPI(重要業績評価指標)の達成状況・・・資料3

基本目標	数値目標/KPI		目標値 (R4)	基準値	R2実績	R3実績	R4実績	基準値比較	評価	備考	担当課	
1 地域における安定した雇用の創出	数値目標	新規就農者数 (農業経営体育成セミナー受講者)	36人 (3年間累計)	-	20人						市内の新規就農者且つ農業経営体育成セミナーの受講者数	農政課
		誘致企業数	3社	-							計画期間内に市の企業立地促進条例に基づき新たに指定を受けた企業数	商工観光課
	KPI ①	人・農地プラン作成数	70件	55件 (H30)	65件				↑	A	人・農地プランを実質化した地区数	農政課
		農業法人数 (集落営農法人化数及び新規参入企業数)	3法人 (3年間累計)	1法人	5法人				↑	A	新規法人化経営体数	農政課
		香取ブランド認定数	23品	12品 (H30)	23品				↑	A	「ちば香取のすぐれもの」	農政課
	KPI ②	誘致企業の雇用者数 (うち市内在住者数)	30人 (18人)	-								商工観光課
		新規創業者数	12人	-							「香取市創業塾」修了者のうち、新たに創業した者の数	商工観光課
		空き店舗新規開店数	9件	-							空き店舗対策事業補助金の交付を受け新たに空き店舗に出店した事業所数	商工観光課
	KPI ③	商工団体加入事業者数	1,707事業者	1,707事業者 (H30)							左原商工会議所と香取市商工会に加入する会員の合計事業者数	商工観光課

(令和2年度のKPI達成度)

A:達成済 B:順調 C:事業の積極的な推進が必要 D:見直しを検討 E:その他

## 5. 議事 (3) 総合戦略の見直しについて

### 重要業績評価指標(KPI)の変更

基本目標(1)地域における安定した雇用の創出  
施策①活気に満ち、魅力ある農林畜産業を実現するまち

評価指標	目標値(R4)	基準値(H30)	R2実績	新目標値(R4)
農業法人数(集落営農法人化数及び新規参入企業数・3年間累計)	3法人	—	5法人	10法人
香取ブランド認定数	23品	12品	23品	28品